



2026 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 ARCHION 株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO
カール・デッペン
(コード 543A：東証プライム)
問合せ先 株式&IR 部長 剣持 隆雄
(TEL. 03-4218-2150)

負ののれん発生益の計上及び 2027 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

ARCHION 株式会社（以下「当社」といいます。）は、2026 年 4 月 1 日付「日野自動車株式会社及び三菱ふそうトラック・バス株式会社の経営統合完了並びに当社の親会社、子会社、主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、日野自動車株式会社（以下「日野自動車」といいます。）及び三菱ふそうトラック・バス株式会社（以下「三菱ふそう」といいます。）間の経営統合（以下「本経営統合」といいます。）を完了し、持株会社体制に移行しました。本経営統合に伴い 2027 年 3 月期第 1 四半期において負ののれん発生益を計上することとなりました。

これに伴い、2026 年 8 月 12 日開催の取締役会において、2026 年 5 月 14 日付「2027 年 3 月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」で公表いたしました 2027 年 3 月期（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）の通期業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 負ののれん発生益の計上について

本経営統合については、三菱ふそうを取得企業、日野自動車を被取得企業として企業結合の会計処理を行うことから、被取得企業である日野自動車の連結子会社化に伴い負ののれん発生益が発生致します。2026 年 5 月 14 日付「2027 年 3 月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」のとおり、負ののれん発生益の金額についてはこれまで精査中ではありましたが、本日公表いたしました「2027 年 3 月期 第 1 四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」において負ののれん発生益 233,246 百万円を計上することとなりました。

なお、負ののれん発生益 233,246 百万円については、取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な情報に基づいて暫定的に算定した金額となります。

また、負ののれん発生益は現金収入を伴うものではなく、分配可能額に含まれるものではありません。

2. 通期連結業績予想の修正について

(1) 2027 年 3 月期(2026 年 4 月 1 日～ 2027 年 3 月 31 日) 通期連結業績予想の修正

	売上収益	負ののれん 発生益計上前 営業利益	営業利益	税引前利益	親会社の所有 者に帰属する 当期利益	基本的 1 株当 たり当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	百万円 2, 425, 000	百万円 —	百万円 110, 000	百万円 110, 000	百万円 70, 000	円 銭 25. 39
今回発表予想 (B)	2, 425, 000	110, 000	343, 246	343, 246	303, 246	110. 01
増減額 (B－A)	0	—	233, 246	233, 246	233, 246	84. 61
増 減 率 (%)	0. 0%	—	212. 0%	212. 0%	333. 2%	—
(ご参考) 前期実績	—	—	—	—	—	—

(2) 修正の理由

負ののれん発生益の計上に伴い、営業利益、税引前利益、親会社の所有者に帰属する当期利益及び基本的 1 株当たり当期利益が前回発表予想を上回る見込みとなります。

なお、「1. 負ののれん発生益の計上について」のとおり、負ののれん発生益については取得原価の配分が完了していないため、現時点で入手可能な情報に基づいて暫定的に算定した金額となります。

また、負ののれん発生益は本経営統合時に生じた一過性の会計上の利益であり、本経営統合後の当社グループの事業活動による成果と区別し表示することで比較可能性を高めることが可能となるため、負ののれん発生益計上前営業利益の項目を設けております。

(3) 配当予想について

2026 年 5 月 14 日付で公表いたしました「2027 年 3 月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして位置づけております。当社の利益配分に関する方針は、将来の成長に向けた積極的な投資資金の確保と株主還元とのバランスに配慮するとともに、毎期の連結業績、配当性向、その他の株主還元策等を総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的な配当を行うことを基本方針としております。

また、上記の負ののれん発生益については、本経営統合時に生じた一過性の会計上の利益ではありますが、現金収入を伴うものではなく、分配可能額に含まれるものではございません。

そのため、2027 年 3 月期の配当予想は、2026 年 5 月 14 日付で公表いたしました「2027 年 3 月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」から変更ございません。

2027 年 3 月期の配当予想

	年間配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
今回予想	4 円	4 円	8 円

以 上